
I . 2008年度の業績

1. 連結損益計算書

〈単位:百万円〉

	2008/3	2009/3	増減額	増減率
連結営業収益	429,190	420,150	△ 9,039	△ 2.1 %
連結営業利益	41,941	33,581	△ 8,359	△ 19.9
連結経常利益	38,872	30,260	△ 8,612	△ 22.2
連結当期純利益	18,129	15,446	△ 2,682	△ 14.8
連結EBITDA	72,381	67,014	△ 5,367	△ 7.4

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他
(営業収益)	△ 14億円	△ 49億円	+ 2億円	△ 31億円	+ 28億円
(営業利益)	△ 59億円	△ 12億円	+ 4億円	△ 13億円	△ 1億円

- (注) 1. 連結EBITDAは、連結営業利益 + 減価償却費により算出している。
 2. 事業セグメント別の営業収益、営業利益の増減額には、セグメント間取引を含む。

主な業績の変動要因

[連結営業収益・営業利益]

- ＜運輸業：減収減益＞
 - （タクシー業）景気悪化による需要減
 - （鉄道事業）設備投資にともなう減価償却費の増
- ＜流通業：減収減益＞
 - （百貨店業）景気悪化による売上減
- ＜不動産業：増収増益＞
 - （不動産賃貸業）新規物件の通期稼働
- ＜レジャー・サービス業
：減収減益＞
 - （ホテル業）大宴会場改装工事および景気悪化による減収
- ＜その他：増収減益＞
 - （ビル総合管理業）受注件数の増加

[連結当期純利益]

- （特別利益）特定都市鉄道整備準備金取崩しが前期に終了
- （特別損失）減損損失、退店補償金の減

2. 連結貸借対照表

〈単位:百万円〉

	2008/3	2009/3	増減額
総 資 産	660,161	692,091	31,930
負 債	415,976	453,218	37,242
純 資 産	244,185	238,873	△ 5,312
負債及び純資産	660,161	692,091	31,930

(総資産) 設備投資の進捗による有形固定資産の増

(負債) 第27回、第28回無担保社債の発行
長期借入金の増

(純資産) その他有価証券評価差額金の減

3. 連結キャッシュ・フロー計算書

〈単位:百万円〉

	2008/3	2009/3	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	56,881	43,986	△ 12,894
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 59,428	△ 82,844	△ 23,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,194	31,474	14,279
現金及び現金同等物の期末残高	58,167	50,784	△ 7,382
有利子負債の期末残高	244,254	283,794	39,540

(営業活動CF) 税金等調整前当期純利益の減少
法人税等の支払額の増加

(投資活動CF) 有形固定資産の取得による支出

(財務活動CF) 長期借入れによる収入の増加

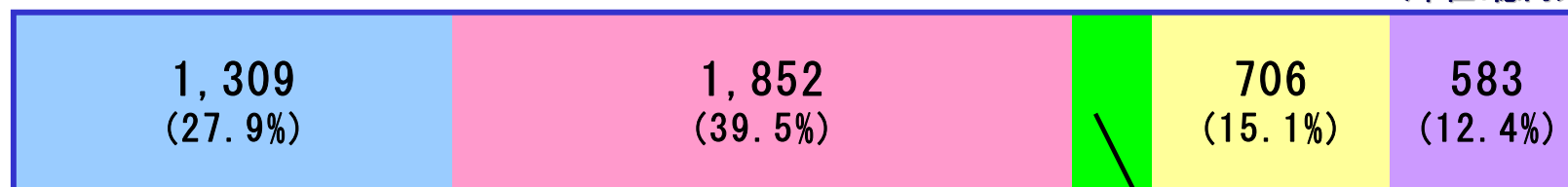
(注) 有利子負債は、借入金＋社債＋鉄道建設・運輸施設整備支援機構未払金 により算出している。

1. 事業セグメントの構成状況 (2009年3月期)

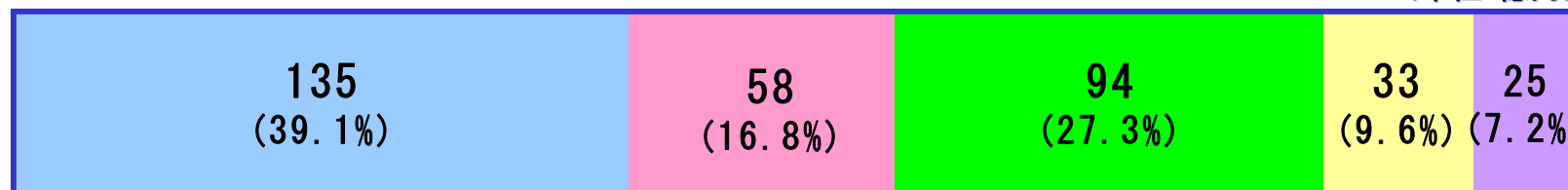
＜連結会社＞ 37社 (京王電鉄は複数の事業セグメントに重複して含まれている)

運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他
京王電鉄 京王電鉄バス 京王自動車 他 7社	京王百貨店 京王ストア 京王書籍販売 他 6社	京王電鉄 京王不動産 京王地下駐車場	京王プラザホテル 京王観光 京王エージェンシー 他 4社	京王設備サービス 京王重機整備 京王建設 他 8社

＜営業収益＞ 2009/3 4,201億円 <単位:億円>



＜営業利益＞ 2009/3 335億円 <単位:億円>



(注) セグメントの数値は、セグメント間取引を含む金額、構成比率である。

2. 運輸業の実績

〈単位:百万円〉

	2008/3	2009/3	増減率
			%
鉄道事業	82,902	82,680	△ 0.3
バス事業	28,610	28,844	0.8
タクシー業	14,665	13,749	△ 6.2
その他の	3,156	2,554	△ 19.1
外部顧客に対する営業収益	129,334	127,827	△ 1.2
セグメント間取引	3,118	3,129	-
営業収益	132,453	130,956	△ 1.1
営業利益	19,513	13,528	△ 30.7
減価償却費	18,272	21,414	17.2
資本的支出	50,020	61,180	22.3

鉄道事業運輸成績

	2008/3	2009/3	増減	増減率
輸 送 人 員	千人	千人	千人	%
定 期	363,097	365,559	2,462	0.7
(通 勤)	272,275	274,679	2,404	0.9
(通 学)	90,822	90,880	58	0.1
定 期 外	269,291	271,621	2,330	0.9
合 計	632,388	637,180	4,792	0.8

旅 客 運 輸 収 入	百万円	百万円	百万円	%
定 期	33,786	33,948	161	0.5
(通 勤)	30,160	30,333	173	0.6
(通 学)	3,626	3,614	△ 12	△ 0.3
定 期 外	46,166	46,117	△ 48	△ 0.1
合 計	79,953	80,065	112	0.1

鉄道輸送人員の分析

<対前年増減率の分析>

	対前年増減率		主な増減の要因
		特殊要因 控除後	
	%	%	
定期	0.7	1.1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模マンションの建設の進捗 ○ 沿線集客施設等への来客数増 ○ PASMO導入に伴う集計方法変更 (特殊要因) ○ 前年うるう年 (特殊要因)
(通勤)	0.9	1.5	
(通学)	0.1	0.2	
定期外	0.9	0.2	
合計	0.8	0.8	

<沿線における大規模マンション建設>

	物件数／戸数	主な最寄駅
2006年度	14物件／3,300戸	千歳烏山 京王多摩センター
2007年度	9物件／1,800戸	京王多摩センター 橋本
2008年度	12物件／3,000戸	つつじヶ丘 京王よみうりランド

※ 入居戸数100戸以上の分譲マンション (当社調査による)

<ICカード利用率>

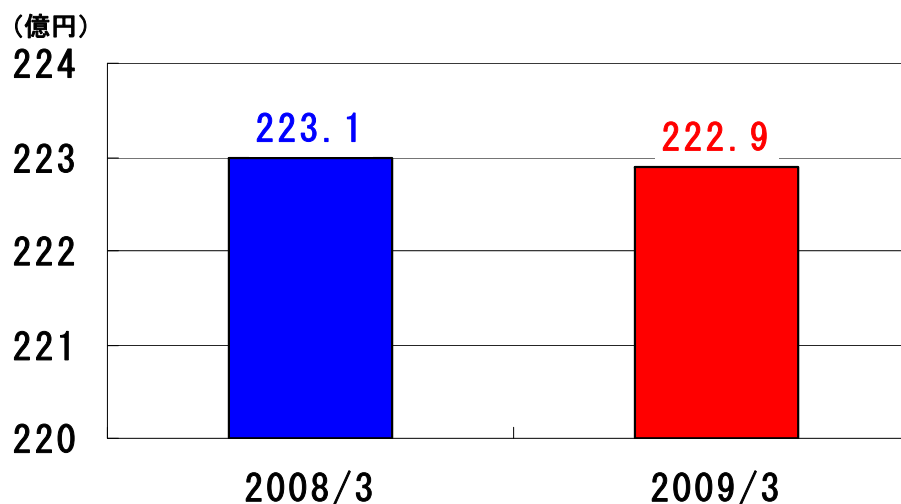
	利用率	増減
2007年3月	20.4%	—
2008年3月	68.9%	48.5P
2009年3月	77.4%	8.5P

※ Suicaによる利用を含む

バス事業の実績

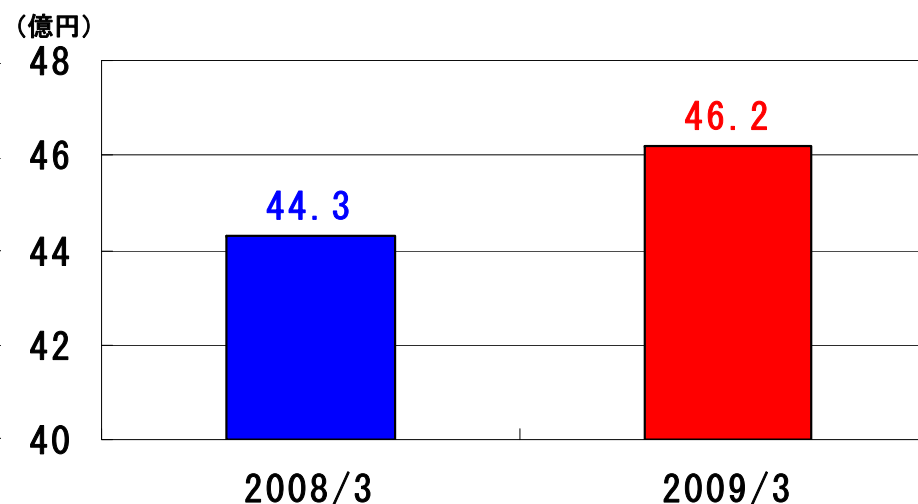
〔 京王電鉄バスグループ
西東京バスグループ 〕

<路線バス・営業収益>



○営業収益(減収) :
京王電鉄バスグループにおいて微減

<高速バス・営業収益>



○営業収益(増収) :
中央高速バス路線が好調
・ 富士五湖線、松本線

新規路線
・ 静岡線 (新宿・渋谷～静岡・東静岡)
2007年12月

※ 記載のグラフの数値は、京王電鉄バスグループ(5社) および西東京バスグループ(2社)間の内部取引控除後である。

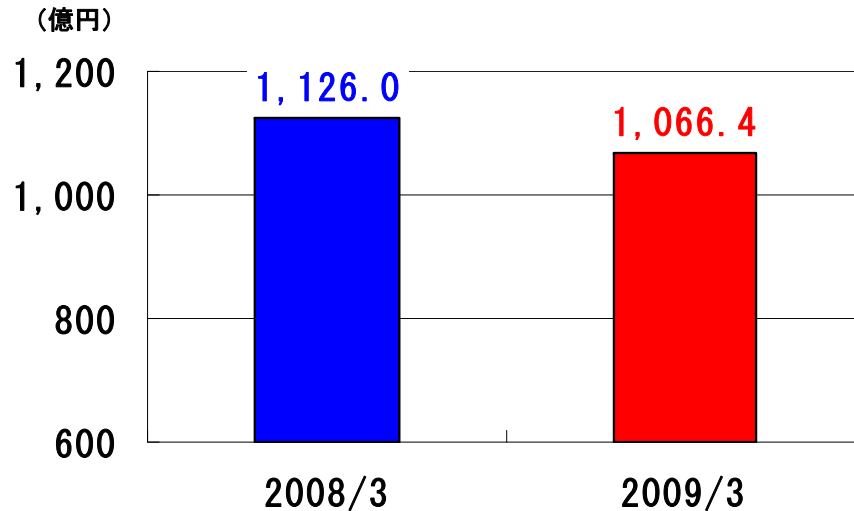
3. 流通業の実績

〈単位:百万円〉

	2008/3	2009/3	増減率
			%
百貨店業	110,620	104,939	△ 5.1
ストア業	40,865	41,317	1.1
書籍販売業	11,816	12,439	5.3
駅売店業	9,733	9,753	0.2
その他	14,402	14,523	0.8
外部顧客に対する営業収益	187,438	182,973	△ 2.4
セグメント間取引	2,703	2,263	-
営業収益	190,141	185,237	△ 2.6
営業利益	7,044	5,803	△17.6
減価償却費	3,798	3,817	0.5
資本的支出	3,402	4,946	45.4

京王百貨店、京王ストアの実績

<京王百貨店・営業収益>



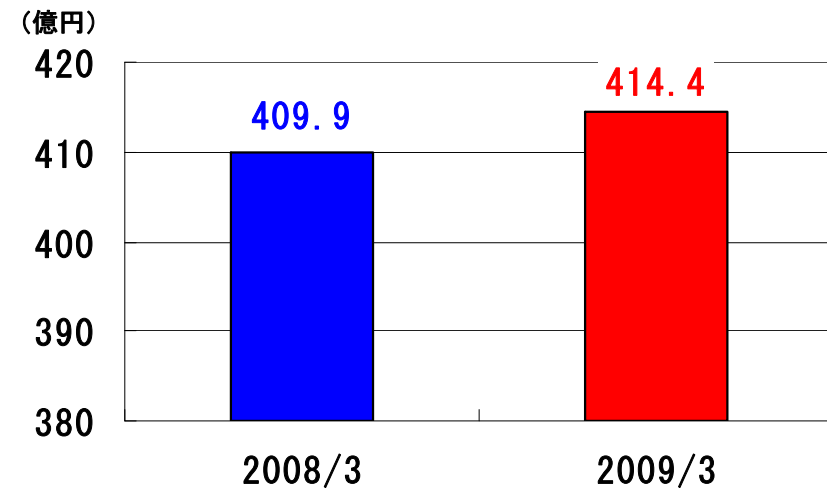
- 営業収益(減収) : 景気悪化による消費の低迷

(参考) 売上高前年比

	2009/3
京王百貨店新宿店	△5.2%
東京地区百貨店平均(※)	△6.8%

(※) 出典：日本百貨店協会「東京地区百貨店会計年度
(4月～3月) 売上高」より

<京王ストア・営業収益>



- 営業収益(増収) : 新店効果

新規オープン

・キッチンコート東中野店 2007年12月

4. 不動産業の実績

〈単位:百万円〉

	2008/3	2009/3	増減率
			%
不動産賃貸業	16,850	17,119	1.6
不動産販売業	3,303	3,151	△ 4.6
その他の	1,508	1,383	△ 8.3
外部顧客に対する営業収益	21,662	21,653	△ 0.0
セグメント間取引	2,082	2,310	-
営業収益	23,745	23,964	0.9
営業利益	9,013	9,447	4.8
減価償却費	4,293	3,945	△ 8.1
資本的支出	7,133	15,212	113.3

不動産賃貸業／販売業の営業利益

〈単位：億円〉

＜営業利益内訳＞

	2008/3	2009/3
不動産賃貸業、その他	82	86
不動産販売業	8	7
合計	90	94

※ 連結各社の実績に基づき簡便的な方法により算出

○不動産賃貸業（増益）：新規物件の通期稼働

- ・京王元本郷老人ホーム 2008年 2月
- ・ビッグベン（商業施設） 2008年 6月

○不動産販売業（減益）：販売戸数の減

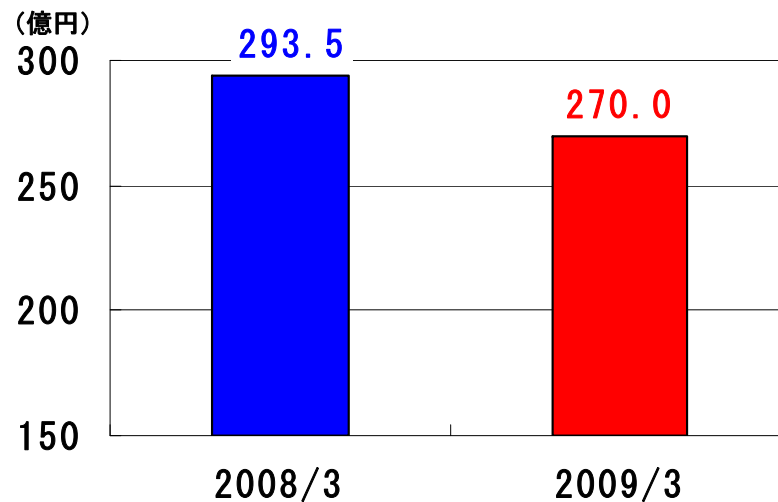
5. レジャー・サービス業の実績

〈単位:百万円〉

	2008/3	2009/3	増減率
			%
ホ テ ル 業	37,292	35,459	△ 4.9
旅 行 業	18,641	18,058	△ 3.1
広 告 代 理 業	5,805	5,270	△ 9.2
そ の 他	6,676	6,586	△ 1.3
外部顧客に対する営業収益	68,415	65,374	△ 4.4
セグメント間取引	5,420	5,309	-
営 業 収 益	73,835	70,684	△ 4.3
営 業 利 益	4,650	3,310	△ 28.8
減 価 償 却 費	3,682	3,875	5.2
資 本 的 支 出	4,969	5,460	9.9

京王プラザホテルの実績

<営業収益>



<新宿の営業実績>

○営業収益(減収) : <宿泊・料飲>景気悪化による減
 <宴会> 改装による影響

新宿の改装状況

- ・ 大宴会場「コンコードボールルーム」
2008年 6月～11月
- ・ 7階料飲施設
2008年 7月～ 9月

○客室稼働率

	2008/3	2009/3
京王プラザホテル(新宿)	86.9%	84.6%
(参考) 東京地区主要ホテル 平均稼働率(※)	80.0%	75.1%

※ 出典: ㈱オータパブリケーションズ「週刊ホテルレストラン」に掲載のデータに基づき当社にて算出

6. その他の実績

〈単位:百万円〉

	2008/3	2009/3	増減率
			%
ビル総合管理業	8,775	9,156	4.3
車両整備業	5,761	5,901	2.4
建築・土木業	7,015	6,287	△ 10.4
その他の	787	976	24.0
外部顧客に対する営業収益	22,339	22,321	△ 0.1
セグメント間取引	33,112	35,984	-
営業収益	55,451	58,305	5.1
営業利益	2,691	2,514	△ 6.6
減価償却費	1,114	478	△ 57.1
資本的支出	1,031	184	△ 82.1